



# 名古屋東海ワイズメンズクラブ

## 会長主題「原点回帰 ～All for Service～」

国際会長主題	「輝かそう あなたの光を」	Urlik lauridsen (Denmark)
アジア太平洋地域会長主題	「変革のための光となろう」	利根川 恵子 (川越)
西日本区理事主題	「未来に灯そう 希望の光」	深谷 聡 (名古屋)
中部部長主題	「みんなで参画」	松本 勝 (名古屋東海)
名古屋東海クラブ標語	『限りなき熱情を奉仕に』	

### 今月の聖句

互に忍びあい、もし互に責むべきことがあれば、ゆるし合いなさい。主もあなたがたをゆるして下さったのだから、そのように、あなたがたもゆるし合いなさい。

(コロサイ人への手紙 3章13節)

## 強調月間 Extension Membership Conservation ・ Ys Extension Support

### 9月例会等ご案内

#### ◎9月第1例会

日程：2023年9月14日(木) 18:45～

担当：山本直子君

会場：ラ・スースANN

開会宣言・点鐘：中江正典会長

ワイズソング

5つの信条：太田全哉君

食前感謝：松本勝君

一 会 食

卓話：『ジョージ・ウィリアムの

イギリスを訪ねた旅』

講師：木村眞知子君 (本クラブメンバー)

諸連絡

閉会宣言・点鐘：中江正典会長

#### ◎部会準備の会

日程：9月7日(木) 19:00～

会場：名古屋YMCA

#### ◎9月第2例会

日程：9月21日(木) 19:00～

会場：名古屋YMCA

#### ◎部会準備の会

日程：9月22日(金) 19:00～

会場：名古屋YMCA

#### ◎第27回中部部会

日時：9月23日(土・祝) 12:30～16:30

会場：アイリス愛知

会費：10,000円

\* 中部部会に参加される方は9月第1例会に  
会費を浅野会計までお願いします。

### 東海ワイズ五つの信条

- 一、自分を愛するように隣人を愛そう
- 二、青少年のためにYMCAにつくそう
- 三、世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 四、義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五、会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 8月末一在籍者19名  
(内広義会員2名)

出席者 14名 (Make up 1名)

出席率 82.4%

【特別ファンド】

8月のニコボックス 0円

現在保有額 1,237,405円

## 8月第1例会報告

### 『納涼例会』

今回の納涼例会の会場は「芋蔵」栄店。

九州の焼酎や料理が楽しめる居酒屋で納涼例会を楽しみました。19時中江会長の開会挨拶・乾杯で始まり、次々と運ばれてくる料理とお酒を楽しみ、あちこちで話が弾みました。



思い返せば、去年はコロナ禍で、席を立つ時はマスクを着用し、料理を取る時は手袋をはめるなどしましたが今年はマスクも無しで、自由に話せるようになりました。まだまだコロナは収束したわけではなく、警戒は必要ですが、上手に付き合っていきたいと思いました。

あれやこれやと話しが弾むと時間はアツという間に経ち、21時中江会長の閉会挨拶で納涼例会を終えました。



【参加者】 浅野、太田、神谷、木村、柴田、鈴木孝、中江、永瀬、橋爪、松本、山田、山村、鷲尾



## 8月第2例会報告

1. 名古屋YMCA大会の件  
9月9日(土) KKR名古屋にて開催  
参加者募集中
  2. 名古屋クラブ第1例会「名古屋港クルージング例会」8月22日(火) 松本君・浅野君参加
  3. 9月第1例会の件  
担当山本君。9月14日(木) 18:45～  
会場ラ・スースANN。講師は木村君
  4. 第27回中部部会準備の件  
柴田準備委員長のもと、準備作業や役割の確認が行われた。なお、9月に入り例会以外に準備の日を以下の通り決定した。  
・9月7日(木) 19時～ 会場:名古屋YMCA  
・9月22日(金) 19時～ 会場:名古屋YMCA  
(松本)
- 【参加者】 浅野、木村、柴田、谷口、中江、橋爪、松本、山村、鷲尾、鈴木一

今期の担当者は以下の通りです。皆さん準備を宜しくお願い致します。

#### 【例会担当】

10月	木村	3月	橋爪
11月	柴田	4月	神谷
12月	中江・山田	5月	真鍋
1月	鷲尾	6月	太田
2月	山村	7月	現会長・新会長

#### 【ブリテン寄稿担当】

10月号	山本	3月号	神谷
11月号	鷲尾	4月号	柴田
12月号	浅野	5月号	橋爪
1月号	柴田	6月号	谷口
2月号	太田	7月号	新会長

## 「脱丸刈り」の風

山村 喜久

夏の風物詩の1つである高校野球。今年の大会を見ていると丸刈りが長年定番とされていた球児の髪形に変化が見られました。新聞やニュースを見ていると今夏の甲子園大会では少なくとも7校の選手が髪を伸ばして登場したそうです。6月に日本高校野球連盟が発表した全国調査でも、丸刈りの学校は全体の26%にとどまるなど「脱丸刈り」の流れが進んでいるそうです。それでも出場校全体では依然として丸刈りが多い甲子園大会についても、過渡期を迎えていると指摘する声もあるようです。

全国大会常連校の1つ花巻東（岩手）は2018年の夏の大会後、丸刈りにしないといけない理由が見当たらないなどとして、野球の邪魔にならない程度に自由にしました。選手は「大事なのは見た目でなく野球の中身。自分たちも見た目で何かを判断しない人間を目指している」と話します。また監督などの指導者も「多様性が叫ばれる社会で、いろいろなチームがあって当たり前と認められるべきだ」と変化がみられています。少子化で部員獲得に困る学校が頭髪を自由にするなど丸刈りは急速に減っています。



ただ、甲子園出場校では依然として主流なようです。「チームに一体感が出る」、「清潔感」などを理由に丸刈りとしています。また決まりはないが伝統のように引き継がれ、選手が自発的に短くしているという学校もあります。とある強豪高で監督が選手に髪を伸ばすことを提案したそうですが、

「学校の歴史を変えるのは嫌だ」と反対されたケースもあるそうです。甲子園出場校に丸刈りが多いのは部員が集まるのであえて頭髪を変える必要がなく、厳しい練習で規律の徹底への抵抗がない人が多いという面もあると思います。



日本高野連が今年6月、5年ごとに行う「高校野球実態調査」の結果を発表（3788校が回答）。厳しい規律は緩和される傾向にあり、「頭髪の取り決め」について「丸刈り」は約26・4%で、5年前の約76・8%から激減。今は過渡期で、頭髪を個人の自由にする動きは今後も進むであろうとのこと。

今夏はベスト4をかけた戦いで丸刈り vs 非丸刈りが話題となったが、いつしか丸刈りが珍しい時代がくるのかもしれないと思いつつ今後の高校野球も楽しみに見守っていきたいと思います。

### 名古屋クラブ納涼ナイトクルーズ例会に参加しました。

8月22日（火）エンゼルハーブ号を貸切つてのナイトクルーズに部長の公式訪問として浅野書記と共に参加しました。19時ガーデン埠頭を出港、食事と飲物を楽しみながら、堀川を遡り宮の渡しに、その後名港トリトンをくぐり約2時間、夜の船旅を楽しみ寄港。名古屋クラブの皆さんお世話になりました。感謝。（松本）

